

## 令和5年度 KABSE 学生研修会

### 1. 内容

就職活動を控える学部生、修正学生、高専生を対象に道路や橋梁をはじめとした社会基盤整備の重要性・現状・今後の展望について、建設会社、建設コンサルタント、鉄道、官公庁などで活躍する若手・中堅技術者に講演をして頂きます。各業界での実務内容、社会に対する建設系技術者としての役割やこれから社会へ羽ばたく学生の皆さんへのメッセージがメインテーマです。

### 2. 主催

一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会（KABSE）

（一般社団法人九州地域づくり協会の支援を受けています。）

### 3. 日時

2023年10月21日（土）

第I部：13:00～15:50 表彰式：15:50～16:20 第II部：16:30～18:00

### 4. 開催方法

対面・オンラインのハイブリッド開催

対面会場：福岡大学 七隈キャンパス 5号館 513教室

オンライン参加は、福岡県以外在住の人を優先します。

### 5. 定員

対面会場：80名、オンライン：50名

### 6. 参加費

第I部 無料

第II部 2,000円（飲食代含む）

### 7. 第I部 講師による講義

13:00	挨拶 KABSE 運営委員会委員長	渡辺 浩
13:10	国土交通省九州地方整備局	藤島 将矢 氏
13:30	株式会社建設技術研究所	山本 久留望 氏
13:50	エム・エム ブリッジ株式会社	伊藤 大貴 氏
14:10	(休憩 10分間)	
14:20	ショーボンド建設株式会社	薬師寺 輝 氏
14:40	清水建設株式会社	金丸 垣紀 氏
15:00	成田国際空港株式会社	河内 健吾 氏

15:20 質疑応答

8. KABSE40周年記念事業 「動画・写真コンテスト」表彰式

15:50 表彰式

9. 第Ⅱ部 講師の方と学生による立食パーティー

16:30 開会

第Ⅰ部で疑問に思ったことや、直接でないと聞きづらい疑問などを、講師の方々に個別に質問することができます。また、就職活動を控える学生同士がつながることができるイベントも実施予定です。講師の方々や同じ境遇の学生との交流を通して、土木業界に対する疑問や就職活動に対する不安などを少しでも解消できる機会にしたいと考えております。

18:00 閉会

10. 申込・問い合わせ先

- 下記 QR コードか URL から参加フォームにアクセスし、①氏名、②所属、③学年、④所属研究室、⑤参加方式（対面 or オンライン）、⑥参加したい部（第Ⅰ部、第Ⅱ部）、⑦学生会員番号、⑧メールアドレス、⑨自由記述：本研修会で知りたいこと等を記載してください（④は研究室配属済みの方のみ、⑦は KABSE 学生会員の方のみ記入）。
- 申込期限は 10/10(火) です。
- 対面で第Ⅰ部・第Ⅱ部ともに参加の場合、交通費の一部を補助する予定です。
- 当日、任意で KABSE の学生会員として登録をお願いする予定です。

【問い合わせ先】

一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 事務局 進野久美子

〒814-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通 1-1-1 サンセルコビル 6F

TEL : 092-737-8570 Email : [jim@kabse.com](mailto:jim@kabse.com)

【参加フォーム】



URL : <https://forms.gle/uipthRC3BtgKi3kd6>

# KABSE

## 学生研修会

日 時 | 令和5年10月21日（土）  
13:00 ~ 18:00

開催方法 | ハイブリット  
(対面・オンライン)

対面会場 | 福岡大学 七隈キャンパス  
5号館 513教室

写真：牛深ハイヤ大橋

# 再生と創造

○主催：一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 (KABSE)  
(一般社団法人九州地域づくり協会の支援を受けています。)

○定員：【対面】80名 【オンライン】50名

○申込方法：

右記QRコードより、必要事項を記入の上、お申込みください。

**【申込締切 10月10日（火）】**

○問い合わせ先：

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-1 サンセルコビル6F

一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 事務局：進野

TEL：092-737-8570 Email：jim@kabse.com

### 【研修会プログラム】

第I 部 研修会（参加無料）

13:00~15:30

第II 部 交流会（飲食代2,000円）

16:30~18:00

※対面で両部参加の場合、交通費の一部を補助いたします。



詳細は[こちらから](#)

参加申込は[こちらから](#)

### 【講師の紹介】



藤島 将矢

山本 久留望

伊藤 大貴

薬師寺 輝

金丸 亜紀

河内 健吾

国土交通省九州地方整備局

(株)建設技術研究所

エム・エム ブリッジ(株)

ショーボンド建設(株)

清水建設(株)

成田国際空港(株)

一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会

KYUSHU ASSOCIATION FOR BRIDGE AND STRUCTURAL ENGINEERING

## 令和 5 年度 KABSE 学生研修会の開催報告

広報活性化小委員会

令和 5 年度の「KABSE 学生研修会」を 2023 年 10 月 21 日(土)に開催した。本研修会は平成 18 年度より毎年開催しており、今回で 18 回目を迎える。昨年度は対面（会場：九州産業大学）とオンラインのハイブリッド開催としたが、今年度はハイブリッド開催（対面会場：福岡大学）に加えて対面参加者による懇親会も実施した。

学生研修会は今後就職活動を控える学部生・大学院生・高専生を対象とし、道路や橋梁をはじめとした社会基盤設備の重要性・現状・今後の展望について、民間企業や官公庁等で活躍する若手・中堅技術者の講演を柱の一つとしており、これから社会へ羽ばたく学生へのメッセージをメインテーマとしている。今回は計 6 名の講師に登壇いただき、各業界の魅力やこれまでの仕事内容、1 日のタイムスケジュール、自身のモチベーションの変化、自分がその業界を選んだ理由等について講演いただいた。本研修会では九州内の学生相互のネットワークを構築し、土木建設業への関心を高めて貰うことで将来の九州の若手技術者の連携を踏まえた人材を育成することも目的の一つであるため、計 13 名の学生を学生委員として運営に参画させて本研修会の企画・運営を社会人と共に担い、参加学生にとってより有益となる研修会を作り上げた。

第I部（13:00～15:50）では、はじめに KABSE の概要や取り組みについて KABSE 運営委員長の渡辺浩先生（福岡大学）に紹介いただいた。続いて、藤島将矢氏（国土交通省九州地方整備局）、山本久留望氏（株式会社建設技術研究所）、伊藤大貴氏（エム・エム ブリッジ株式会社）、薬師寺輝氏（ショーボンド建設株式会社）、金丸亜紀氏（清水建設株式会社）、河内健吾氏（成田国際空港株式会社）の第一線で活躍されている 6 名の講師に講演を頂いた後、講師陣とのパネルディスカッションを行う流れで実施した。当日の司会や研修会の運営は学生委員が担い、土木業界における DX・SDGs への取り組みや仕事のやりがい、福利厚生等、参加学生による幅広い質疑応答を交えながら講師と積極的に議論することができた。第II部（16:30～18:00）では講師と学生による立食形式による懇親会を催した。コロナ禍により 4 年ぶりの開催となったが、社会人と学生による活発な交流があった。なお、今年度は KABSE40 周年記念事業として当小委員会では「動画・写真コンテスト」を実施したが、第 I 部と第 II 部の間に表彰式を実施し、最優秀賞、優秀賞、KABSE 特別賞、スポンサー賞等で動画 4 作品、写真 19 作品の表彰を行った。

参加者数は学生 81 名、社会人 24 名（講師 6 名、他 18 名）であり、対面とオンラインのハイブリッド開催とすることで遠方の学生にも気軽に参加してもらうことができた。今年度も研修会修了後に参加学生を対象としたアンケートを実施したが、KABSE を知らない学生が全体の約 60% であり、研修会への参加の動機は「先生からの案内」が約 70% と最も多かった。一方、「内容への関心」を理由に参加を決断したという回答が約 10% あり、KABSE40 周年記念事業「動画・写真コンテスト」をきっかけに参加を決断したという回答も若干あった。

以下に研修会に関する意見・感想の自由コメントをいくつか紹介する。アンケート回答者の内 98% の参加者が「参加するに値した」というポジティブな感想であったが、研修会実施方法の要望のコメントもあり、今後の研修会の企画・運営に反映させていきたいと考えている。

- 今回、説明を受けて自分のやりたいことやるべきことが定まったように感じた。ま

た、様々な業界の説明を受けて、違いがわかりやすかった。

- 今回、初めて KABSE の研修会に参加して、様々な分野の仕事について知れたことが自分の中では大きかったです。実際に働いている方の意見やスケジュールなどを通して、具体的な仕事の仕方を知り、自分がどのような場所で働きたいのかの参考にすることができました。
- ハイブリッド開催ということで東北からも参加させていただき誠にありがとうございました。
- 土木業界での様々な業種の方々からお話を聞けて非常に勉強になりました。特に、空港に関するお話を聞ける機会というのは中々無いので勉強になりました。写真コンテストの表彰式も見せていただきましたが、非常に良い橋梁の写真ばかりで、私も九州に行って直接見に行きたいなと感じました。

学生研修会に参加した学生たちが社会に巣立ち、九州を中心とした若い世代のネットワークが広がることを期待し、広報活性化小委員会としては今後も本研修会を継続することで学生のキャリアプランや就職活動に対して有益な情報を提供していきたいと考えている。

最後に、登壇いただいた講師各位、ご協力いただいた関係各位に深く感謝したい。また、今年度の研修会は一般社団法人九州地域づくり協会の人材育成助成事業の支援により開催された。重ねて謝意を表する。



写真-1 第I部の様子（左：山本久留望氏による講演、右：パネルディスカッション）



写真-2 第II部の様子



○主催：一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会（KABSE）  
(一般社団法人九州地域づくり協会の支援を受けています。)

○定員：【対面】80名 【オンライン】50名

○申込方法：

右記QRコードより、必要事項を記入の上、お申込みください。

**【申込締切 10月10日（火）】**

○問い合わせ先：

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-1 サンセルコビル6F

一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 事務局：進野

TEL：092-737-8570 Email : jim@kabse.com

#### 【研修会プログラム】

第I 部 研修会（参加無料）

13:00～15:30

第II 部 交流会（飲食代2,000円）

16:30～18:00

※対面で両部参加の場合、交通費の一部を補助いたします。



詳細は[こちらから](#) 参加申込は[こちらから](#)

#### 【講師の紹介】



藤島 将矢



山本 久留望



伊藤 大貴



薬師寺 輝



金丸 亜紀



河内 健吾

国土交通省九州地方整備局

(株)建設技術研究所 エム・エム・ブリッジ(株) ショーボンド建設(株)

清水建設(株)

成田国際空港(株)

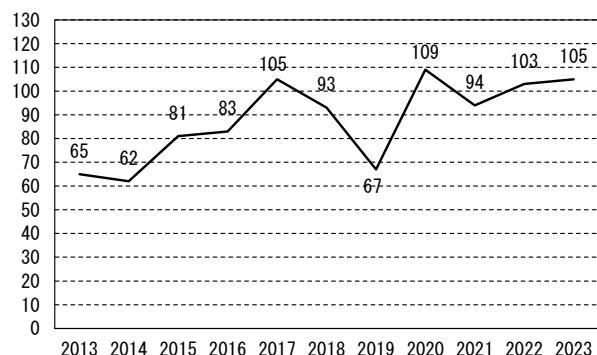
一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会

KYUSHU ASSOCIATION FOR BRIDGE AND STRUCTURAL ENGINEERING

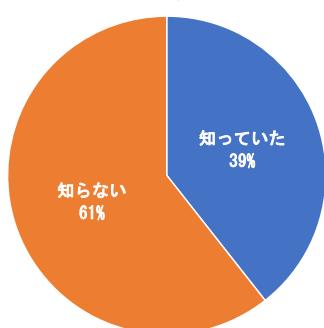
図 学生委員作成の学生研修会ポスター

以降に、「出席者の推移」とアンケート結果を記す。

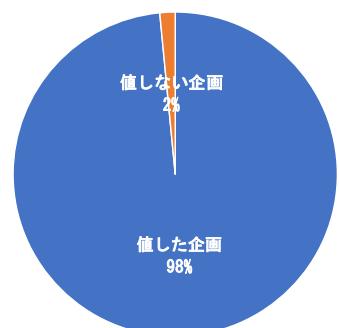
第 I 部出席者の推移(2013~2023)



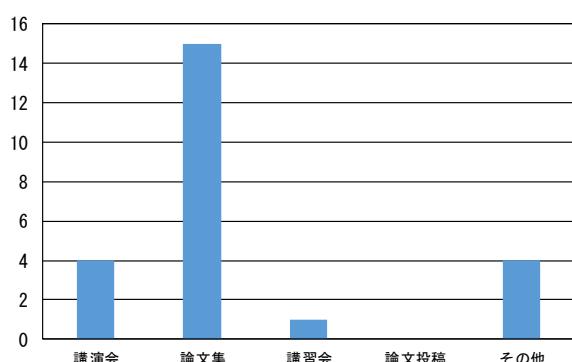
KABSEの認知度について



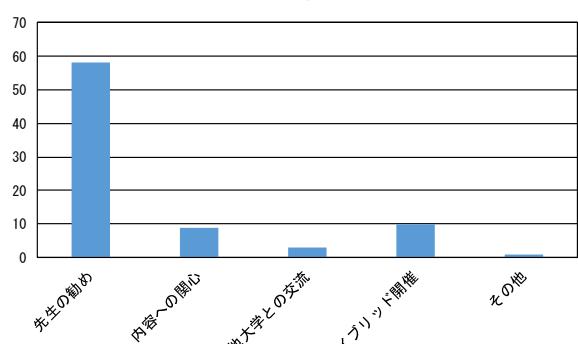
参加するに値したか?



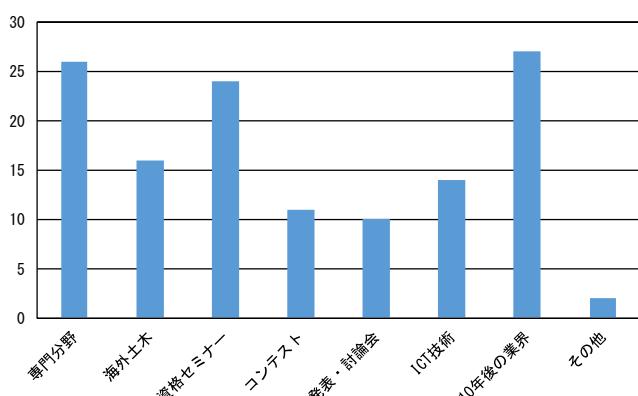
KABSEとのつながり



参加の動機（複数回答可）



今後希望するイベント・内容（複数回答可）



運営メンバー

委員		学生委員	
所属	氏名	所属	氏名
九州大学	玉井宏樹	熊本大学大学院	岩田大輝
前田建設工業(株)	青柳貢司	九州工業大学大学院	小田孝景
(株)鴻池組	浅井博海	宮崎大学大学院	清瀬啓文
川田建設(株)	石田大	九州大学	楠田創
九州旅客鉄道(株)	石橋誠司	長崎大学大学院	熊田航希
八千代エンジニヤリング(株)	川崎啓史	九州工業大学大学院	香戸瞭太朗
(株)建設技術研究所	絹川遼	佐賀大学	古賀晴輝
港湾空港技術研究所	小池賢太郎	福岡大学大学院	執行元
福岡大学	下妻達也	福岡大学大学院	中塙涼太
(株)富士ピー・エス	畠山繁忠	鹿児島大学大学院	中山柊平
大日本ダイヤコンサルタント(株)	原田樹菜	長崎大学	原千樹
鹿島建設(株)	福永義行	佐賀大学	牟田勇己
長崎大学	山口浩平	九州大学大学院	安川華乃子
九州大学	楊沐野		